



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 リョービ株式会社

コード番号 5851 URL <http://www.ryobi-group.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 浦上 彰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 財務部長

(氏名) 川口 裕幸

TEL 03-3501-0511

四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	60,818	16.6	2,103	46.4	2,206	112.2	1,350	192.4
27年3月期第1四半期	52,164	19.4	1,436	19.0	1,039	△15.1	461	△39.4

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 2,418百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △685百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	8.34	—
27年3月期第1四半期	2.85	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	270,363	38.2	109,160	38.2		
27年3月期	267,854	38.0	107,403	38.0		

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 103,335百万円 27年3月期 101,787百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	126,000	16.3	5,200	46.7	5,200	67.0	3,100	101.6	19.15
通期	260,000	14.5	12,000	31.5	11,000	31.0	6,700	75.9	41.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、[添付資料]5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	171,230,715 株	27年3月期	171,230,715 株
28年3月期1Q	9,378,462 株	27年3月期	9,377,879 株
28年3月期1Q	161,852,608 株	27年3月期1Q	161,853,082 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(補足資料) 平成28年3月期第1四半期決算補足資料	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（平成27年4月から同年6月まで）のわが国経済は、政府や日本銀行の経済・金融政策を背景に、設備投資や個人消費に回復の兆しがみられ、緩やかな回復基調で推移しました。先行きについては、輸入品や材料費の物価上昇、乗用車販売の回復に力強さがいないこと等から、特に下半期は不透明な状況にあります。一方、海外経済は先進国を中心に回復基調にあるものの、今後は中国経済の減速感や欧州債務問題の影響が懸念されます。

このような情勢のもとで、当社グループは積極的な販売活動とユーザーニーズをとらえた新商品の開発を進めるとともに、原価低減や生産性向上、業務の効率化など諸施策を実行しました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績は、前年同期に比べて増収、増益となりました。

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第1四半期累計実績	増減
売上高	52,164	60,818	8,653 ( 16.6%)
営業利益	1,436 ( 2.8%)	2,103 ( 3.5%)	666 ( 46.4%)
経常利益	1,039 ( 2.0%)	2,206 ( 3.6%)	1,167 ( 112.2%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	461 ( 0.9%)	1,350 ( 2.2%)	888 ( 192.4%)

( ) 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

事業別では、ダイカスト事業は、前年同期に比べて増収、増益となりました。国内の受注が堅調だったことに加えて、米国、英国、中国、タイの拠点でいずれも増収となりました。利益については、増収による増益に加えて、経費等の削減により増益となりました。

住建機器（パワーツール、建築用品）事業は、前年同期に比べて増収、減益となりました。売上高は、国内、海外ともに増加となりましたが、売上高原価率の上昇で利益率が低下し、減益となりました。

印刷機器事業は、前年同期に比べて増収、増益となりました。国内は厳しい販売競争等で苦戦しましたが、円安による輸出環境の改善に伴い、アジアや新興国向けの輸出の増加で増収となりました。利益については、原価低減や経費削減の効果などにより増益となりました。

①セグメント別売上高

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第1四半期累計実績	増減
ダイカスト	39,867 ( 76.4%)	47,864 ( 78.7%)	7,997 ( 20.1%)
住建機器	6,623 ( 12.7%)	6,983 ( 11.5%)	360 ( 5.4%)
印刷機器	5,597 ( 10.7%)	5,894 ( 9.7%)	297 ( 5.3%)

( ) 内は構成比率、ただし増減欄は増減率

②セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第1四半期累計実績	増減
ダイカスト	987 ( 2.5%)	1,659 ( 3.5%)	672 ( 68.2%)
住建機器	330 ( 5.0%)	185 ( 2.7%)	△145 (△44.0%)
印刷機器	89 ( 1.6%)	229 ( 3.9%)	140 ( 157.6%)

( ) 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前期末に比べ25億8百万円増加し、2,703億63百万円となりました。増加は主に現金及び預金16億39百万円、投資有価証券15億68百万円等によるものです。その一方で、減少は有形固定資産15億47百万円等がありました。

負債は、前期末に比べ7億50百万円増加し、1,612億2百万円となりました。増加は主に支払手形及び買掛金10億99百万円等によるものです。その一方で、減少は、長・短借入金11億13百万円、未払法人税等13億60百万円、賞与引当金10億69百万円等がありました。受取手形割引高及びリース債務を除いた有利子負債残高は、853億90百万円となりました。

純資産は、前期末に比べ17億57百万円増加し、1,091億60百万円となりました。増加は主にその他有価証券評価差額金10億15百万円、利益剰余金7億2百万円等によるものです。純資産から非支配株主持分を差し引いた自己資本は、前期末に比べ15億48百万円増加し、1,033億35百万円となりました。その結果、自己資本比率は前期末に比べ0.2ポイント増加し、38.2%となりました。

(単位：百万円)

	前期末	当第1四半期会計期間末	増減
総資産	267,854	270,363	2,508 ( 0.9%)
自己資本	101,787 ( 38.0%)	103,335 ( 38.2%)	1,548 ( 1.5%)
有利子負債	86,503 ( 32.3%)	85,390 ( 31.6%)	△1,113 ( △1.3%)

( ) 内は対総資産比率、ただし増減欄は増減率

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期累計期間末の現金及び現金同等物は、前期末に比べ16億94百万円増加し、183億3百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ16億54百万円増加し、63億51百万円の資金増加となりました。資金増加は主に税金等調整前四半期純利益22億32百万円、減価償却費37億63百万円、未払金(設備除く)の増加23億46百万円等によるものです。その一方で、資金減少は賞与引当金の減少10億69百万円、たな卸資産の増加10億74百万円、法人税等の支払額15億75百万円等がありました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ3億55百万円支出が減少し、29億33百万円の資金減少となりました。資金減少は主に有形固定資産の取得29億18百万円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ2億53百万円増加し、17億6百万円の資金減少となりました。資金減少は主に長・短借入金の減少10億80百万円、配当金の支払6億7百万円によるものです。

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第1四半期累計実績	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	4,696	6,351	1,654
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,288	△2,933	355
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,959	△1,706	253

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月13日（平成27年3月期決算発表時）の発表値を次のとおり修正します。

第2四半期累計期間の業績は、前回発表時の想定よりも改善する見通しにあります。これはダイカストの海外事業において新規品の立ち上がりが当初の想定よりも順調に進んでいるためです。第3四半期以降の業績については、主に中国自動車市場の減速感等を考慮し、通期業績予想も修正します。

①第2四半期累計期間連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	128,000	4,000	3,500	2,000	12.36
今回修正予想(B)	126,000	5,200	5,200	3,100	19.15
増減額(B-A)	△2,000	1,200	1,700	1,100	
増減率(%)	△1.6	30.0	48.6	55.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	108,304	3,544	3,113	1,537	9.50

②通期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	264,000	11,000	10,000	6,000	37.07
今回修正予想(B)	260,000	12,000	11,000	6,700	41.40
増減額(B-A)	△4,000	1,000	1,000	700	
増減率(%)	△1.5	9.1	10.0	11.7	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	227,163	9,122	8,399	3,809	23.53

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項なし。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有な会計処理の適用  
該当事項なし。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更している。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更している。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っている。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っている。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用している。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が1百万円増加している。また、当第1四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は1百万円減少している。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項なし。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,848	19,487
受取手形及び売掛金	52,738	52,974
有価証券	1,393	1,393
商品及び製品	18,013	18,412
仕掛品	13,927	14,300
原材料及び貯蔵品	13,523	13,785
その他	6,151	5,799
貸倒引当金	△73	△52
流動資産合計	123,522	126,101
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,856	32,503
機械装置及び運搬具(純額)	54,738	53,343
土地	23,322	23,319
建設仮勘定	5,176	5,548
その他(純額)	4,184	4,015
有形固定資産合計	120,278	118,731
無形固定資産		
その他	2,689	2,686
無形固定資産合計	2,689	2,686
投資その他の資産		
投資有価証券	14,958	16,527
その他	6,477	6,394
貸倒引当金	△71	△78
投資その他の資産合計	21,364	22,843
固定資産合計	144,332	144,261
資産合計	267,854	270,363



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,994	42,093
短期借入金	37,802	38,589
1年内返済予定の長期借入金	10,622	13,102
未払法人税等	1,866	506
賞与引当金	1,637	567
役員賞与引当金	41	—
その他	14,454	17,336
流動負債合計	107,419	112,196
固定負債		
長期借入金	38,077	33,697
退職給付に係る負債	8,466	8,125
その他	6,487	7,181
固定負債合計	53,032	49,005
負債合計	160,451	161,202
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	23,757	23,758
利益剰余金	47,529	48,232
自己株式	△2,334	△2,334
株主資本合計	87,425	88,128
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,308	7,323
繰延ヘッジ損益	△18	△16
土地再評価差額金	719	719
為替換算調整勘定	7,084	6,885
退職給付に係る調整累計額	267	294
その他の包括利益累計額合計	14,362	15,206
非支配株主持分	5,615	5,825
純資産合計	107,403	109,160
負債純資産合計	267,854	270,363

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	52,164	60,818
売上原価	44,858	52,599
売上総利益	7,306	8,218
販売費及び一般管理費	5,869	6,115
営業利益	1,436	2,103
営業外収益		
受取利息	8	13
受取配当金	126	163
受取賃貸料	124	125
為替差益	—	59
作業屑売却益	81	198
その他	78	143
営業外収益合計	419	703
営業外費用		
支払利息	461	478
売上割引	58	53
為替差損	162	—
減価償却費	52	34
その他	81	33
営業外費用合計	815	600
経常利益	1,039	2,206
特別利益		
固定資産処分益	1	40
負ののれん発生益	7	—
特別利益合計	9	40
特別損失		
固定資産処分損	17	15
特別損失合計	17	15
税金等調整前四半期純利益	1,032	2,232
法人税等	527	716
四半期純利益	504	1,515
非支配株主に帰属する四半期純利益	42	165
親会社株主に帰属する四半期純利益	461	1,350

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	504	1,515
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	490	1,073
繰延ヘッジ損益	0	2
為替換算調整勘定	△1,759	△199
退職給付に係る調整額	78	26
その他の包括利益合計	△1,190	903
四半期包括利益	△685	2,418
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△736	2,194
非支配株主に係る四半期包括利益	50	223

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,032	2,232
減価償却費	3,316	3,763
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11	△14
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,040	△1,069
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	819	△286
受取利息及び受取配当金	△134	△177
支払利息	461	478
固定資産処分損益 (△は益)	15	△23
売上債権の増減額 (△は増加)	84	△307
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△836	△1,074
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	77	90
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,155	1,157
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	2,780	3,509
その他	△1,089	2
小計	6,629	8,280
利息及び配当金の受取額	134	177
利息の支払額	△409	△530
法人税等の支払額	△1,658	△1,575
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,696	6,351
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,924	△2,918
有形固定資産の売却による収入	9	20
投資有価証券の取得による支出	△9	△4
定期預金の預入による支出	△431	△64
定期預金の払戻による収入	124	124
その他	△56	△91
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,288	△2,933
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△614	777
長期借入れによる収入	2,946	26
長期借入金の返済による支出	△3,657	△1,885
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△613	△607
その他	△19	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,959	△1,706
現金及び現金同等物に係る換算差額	△145	△17
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△697	1,694
現金及び現金同等物の期首残高	17,711	16,609
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,014	18,303

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ダイカスト	住建機器	印刷機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	39,867	6,623	5,597	52,088	76	52,164	—	52,164
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22	3	—	25	32	58	(58)	—
計	39,890	6,626	5,597	52,113	109	52,223	(58)	52,164
セグメント利益	987	330	89	1,406	29	1,436	0	1,436

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及びゴルフ場の経営を含んでいる。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものである。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ダイカスト	住建機器	印刷機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	47,864	6,983	5,894	60,743	74	60,818	—	60,818
セグメント間の内部 売上高又は振替高	38	1	—	39	30	70	(70)	—
計	47,902	6,985	5,894	60,783	105	60,888	(70)	60,818
セグメント利益	1,659	185	229	2,074	28	2,103	0	2,103

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及びゴルフ場の経営を含んでいる。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものである。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

平成28年3月期 第1四半期決算補足資料

2015年7月31日  
リョービ株式会社

(単位:百万円、%)

(単位:%)

	2015/3						2016/3						前年同期比増減率		
	第1四半期		第2四累計		通期		第1四半期		第2四累計(予想)		通期(予想)		第1四半期	第2四累計	通期
	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率				
売上高	52,164	108,304	227,163	60,818	126,000	260,000	16.6	16.3	14.5						
営業利益	1,436 2.8	3,544 3.3	9,122 4.0	2,103 3.5	5,200 4.1	12,000 4.6	46.4	46.7	31.5						
経常利益	1,039 2.0	3,113 2.9	8,399 3.7	2,206 3.6	5,200 4.1	11,000 4.2	112.2	67.0	31.0						
親会社株主に 帰属する当期純利益	461 0.9	1,537 1.4	3,809 1.7	1,350 2.2	3,100 2.5	6,700 2.6	192.4	101.6	75.9						
1株当たり当期純利益	2.85円	9.50円	23.53円	8.34円	19.15円	41.40円	192.6	101.6	75.9						

セグメント別売上高

	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	前年同期比増減率	前年同期比増減率	前年同期比増減率
	第1四半期	第2四累計	通期	第1四半期	第2四累計(予想)	通期(予想)	第1四半期	第2四累計	通期
ダイカスト	39,867 76.4	82,511 76.2	173,329 76.3	47,864 78.7	99,000 78.6	204,000 78.5	20.1	20.0	17.7
住 建 機 器	6,623 12.7	13,342 12.3	26,236 11.5	6,983 11.5	13,500 10.7	27,000 10.4	5.4	1.2	2.9
印 刷 機 器	5,597 10.7	12,314 11.4	27,380 12.1	5,894 9.7	13,500 10.7	29,000 11.1	5.3	9.6	5.9
国 内	29,514 56.6	60,963 56.3	126,019 55.5	30,813 50.7	63,500 50.4	128,000 49.2	4.4	4.2	1.6
海 外	22,649 43.4	47,340 43.7	101,144 44.5	30,004 49.3	62,500 49.6	132,000 50.8	32.5	32.0	30.5

セグメント別営業利益

	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	前年同期比増減率	前年同期比増減率	前年同期比増減率
	第1四半期	第2四累計	通期	第1四半期	第2四累計(予想)	通期(予想)	第1四半期	第2四累計	通期
ダイカスト	987 2.5	2,371 2.9	6,672 3.8	1,659 3.5	4,500 4.5	10,200 5.0	68.2	89.7	52.9
住 建 機 器	330 5.0	628 4.7	812 3.1	185 2.7	100 0.7	0 0.0	-44.0	-84.1	-100.0
印 刷 機 器	89 1.6	513 4.2	1,625 5.9	229 3.9	600 4.4	1,800 6.2	157.6	16.9	10.7

	比率	比率	比率	比率	比率	比率	前年同期比増減率	前年同期比増減率	前年同期比増減率
	第1四半期	第2四累計	通期	第1四半期	第2四累計(予想)	通期(予想)	第1四半期	第2四累計	通期
総 資 産	241,575	244,436	267,854	270,363	—	—	11.9	—	—
自 己 資 本	88,537 36.7	89,726 36.7	101,787 38.0	103,335 38.2	—	—	16.7	—	—
利 益 剰 余 金	44,830 18.6	45,906 18.8	47,529 17.7	48,232 17.8	—	—	7.6	—	—
有 利 子 負 債	82,943 34.3	82,866 33.9	86,503 32.3	85,390 31.6	—	87,000	3.0	—	0.6

設 備 投 資	3,690	7,358	15,592	2,540	—	21,500	-31.2	—	37.9
減 価 償 却 費	3,316	6,751	14,269	3,763	—	17,500	13.5	—	22.6

営業キャッシュ・フロー	4,696	9,104	18,331	6,351	—	—	35.2	—	—
投資キャッシュ・フロー	-3,288	-7,201	-15,019	-2,933	—	—	—	—	—
財務キャッシュ・フロー	-1,959	-1,939	-4,876	-1,706	—	—	—	—	—

(単位:人)

期 末 人 員	8,663	8,732	8,981	9,030	—	—	4.2	—	—
---------	-------	-------	-------	-------	---	---	-----	---	---

(‘16/3期第2四半期以降の想定為替レート)

米ドル	120円	ユーロ	135円
-----	------	-----	------